

# ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 第5回派遣コンクール 開催要項 (4 ページ)

本派遣コンクールは、ワルシャワ（ポーランド）で開催される「フレデリック・ショパン国際ピアノコンクール」の開催に合わせて、5年毎に開催されている。ワルシャワのフレデリック・ショパン国際ピアノコンクールの参加規約に準ずるという特色に基づき、本派遣コンクールに参加し、選抜された成績優秀者をその年のフレデリック・ショパン国際ピアノコンクールに派遣することを目的としている。



## 1. 参加資格

第18回フレデリック・ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ・ポーランド）に準じるものとし、1990年から2004年に出生した者（国籍は問わない）。

\* 第17回～第20回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA のプロフェッショナル部門における金賞受賞者は、第1次審査が免除となり、第2次審査より参加可能です。申込み方法等の詳細は、該当する方に事前にコンクール事務局より連絡を差し上げます。

\* 当派遣コンクールでは海外参加者のためのテープ審査はございません。第1次審査よりご参加ください。

## 2. 選考の流れ・表彰

審査	受賞対象者	表彰内容
第1次審査	成績優秀者	・第2次審査出場権
第2次審査	成績優秀者	・賞状 ・第3次審査出場権
第3次審査	成績優秀者	・最終審査出場権
最終審査	特別推薦者（上位3名まで）	・賞状 ・第18回ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ）予備予選出場権（テープ審査が免除となります） ・賞金20万円 ※内10万円は   池口恵観賞（高野山別格本山清浄心院住職）
	推薦者（次点3名程度）	・賞状 ・賞金10万円 ※ただし、第18回ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ）のテープ審査を通過し、予備予選への参加が確定した場合にのみ賞金が授与される。
	指導者 （組織委員会が推薦する者）	・賞状 ・副賞

\* 第1～3次審査では、表彰式はございません。掲示発表のみとなります

\* 「予備予選」とは、ワルシャワで2020年4月に開催される「Preliminary Round」を意味します。

\* 予備予選出場権は、第18回ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ）の出場資格を有していない場合には行使できません。

\* 賞金は、ワルシャワへの国際航空券代の補助を趣旨として授与されます。

\* 賞金は、授与の際に上記金額より所得税を源泉徴収致します。

### 3. 開催日程・会場

審査	日程	会場
第1次審査	2019年9月2日(月)、3日(火)	昭和音楽大学 ユリホール
第2次審査	2019年9月4日(水)、5日(木)	昭和音楽大学 ユリホール
第3次審査	2020年1月13日(月・祝)、14日(火)	昭和音楽大学 ユリホール
最終審査	2020年1月16日(木)	昭和音楽大学 ユリホール

\* 審査はすべて公開で行われます。

\* 第1次審査・第2次審査の詳細は8月中旬に郵送にてお知らせ致します。

\* 第3次審査・最終審査の詳細は12月中旬に郵送にてお知らせ致します。

\* 日程・会場が変更になる場合がございます。

\* 参加者からの審査日時の指定は一切できませんので、どの日付・時間でも参加が可能なようにしてください。

\* 最終審査に進出された参加者は、2020年1月15日に弦楽四重奏団との事前リハーサルを実施致します。詳細につきましては、該当する参加者に事務局より連絡致します。

### 4. 申込方法と受付期間

申込方法は郵送のみです。

- ①参加申込書(別紙)をホームページよりダウンロードし、必要事項を記入します。プログラム掲載用の顔写真も1枚貼り付けてください。
- ②規定の参加料を指定口座に払い込み、払込受領書(コピーでも可)を参加申込書の所定場所に貼り付けてください。
- ③官製ハガキを1枚をご用意ください。返信用のエントリー受理ハガキとなりますので、62円切手を貼り、ご自身のご住所・お名前を記入してください。
- ④申込書原本と返信用のエントリー受理ハガキを下記住所まで送付してください。申込書は必ずコピーを取り、控えとしてお手元に保管してください。

**送付先 : 〒171-0033 東京都豊島区高田 3-32-3 メイسنビル 2F  
有限会社アイエムシー音楽出版 コンクール事務局係**

受付期間は以下のとおりです。

**2019年7月1日(月) ~ 2019年7月31日(水) 当日消印有効**

参加申込書の事務局到着後、約1週間以内にエントリー受理ハガキを返送致します。このハガキの発送をもって、参加申込書受理のご案内とさせていただきます(記載内容不備等の確認はしていません)。

### 5. 参加料と支払方法

第1次審査	第2次審査	第3次審査	最終審査
¥50,000	—	¥50,000	—

\* いかなる場合においても参加料の返金はいたしかねます。ご了承ください。

\* 第17回~第20回ショパン国際ピアノコンクール in ASIAのプロフェッショナル部門における金賞受賞者は、第2次審査より参加が可能ですが、参加料の発生は第3次審査からとなります。

郵便局備え付けの払込取扱票にて、下記振込先へお支払いください。

\* 払込取扱票のおなまえは、コンクール参加者の氏名をご記入ください。

\* 払込手数料はご負担ください。

**参加料振込先 : 郵便振替口座 00130-2-607349  
加入者名(口座名義) : ショパン国際ピアノコンクール in ASIA**

## 6. 課題曲

第5回派遣コンクールの課題曲と審査条件は、ワルシャワで開催される第18回ショパン国際ピアノコンクールの課題曲と審査条件（演奏曲や演奏時間の指定など）とは異なる箇所がございます。ワルシャワのコンクールへ申し込まれる場合は、ワルシャワの参加要項と課題曲、また提出物や提出期限などを必ずご自身で確認し、お申込みください。

第1次審査		
*1.2.3の演奏順は問わない。		
1. 下記のエチュードについて、 a)・b)の各グループより1曲ずつ 選択すること。またa)→b)の順で 弾くこと。 a) ●八長調 Op.10-1 ●嬰八短調 Op.10-4 ●変ト長調 Op.10-5 ●ヘ長調 Op.10-8 ●八短調 Op.10-12 ●イ短調 Op.25-11 b) ●イ短調 Op.10-2 ●八長調 Op.10-7 ●変イ長調 Op.10-10 ●変ホ長調 Op.10-11 ●イ短調 Op.25-4 ●ホ短調 Op.25-5 ●嬰ト短調 Op.25-6 ●口短調 Op.25-10	2. 下記より1曲選択すること。 ●ノクターン 口長調 Op.9-3 ●ノクターン 嬰八短調 Op.27-1 ●ノクターン 変二長調 Op.27-2 ●ノクターン ト長調 Op.37-2 ●ノクターン 八短調 Op.48-1 ●ノクターン 嬰へ短調 Op.48-2 ●ノクターン 変ホ長調 Op.55-2 ●ノクターン 口長調 Op.62-1 ●ノクターン ホ長調 Op.62-2 ●エチュード ホ長調 Op.10-3 ●エチュード 変ホ短調 Op.10-6 ●エチュード 嬰八短調 Op.25-7	3. 下記より1曲選択すること。 ●バラード ト短調 Op.23 ●バラード ヘ長調 Op.38 ●バラード 変イ長調 Op.47 ●バラード ヘ短調 Op.52 ●舟歌 嬰へ長調 Op.60 ●幻想曲 ヘ短調 Op.49 ●スケルツォ 口短調 Op.20 ●スケルツォ 変口短調 Op.31 ●スケルツォ 嬰八短調 Op.39 ●スケルツォ ホ長調 Op.54

第2次審査		
*1.2.3の演奏順は問わない。		
*第1次審査で選択した曲以外から選択すること。		
*第1次審査でスケルツォを演奏した場合はスケルツォ以外の曲から選択すること。		
1. 下記より一曲選択すること。 ●バラード ト短調 Op.23 ●バラード ヘ長調 Op.38 ●バラード 変イ長調 Op.47 ●バラード ヘ短調 Op.52 ●舟歌 嬰へ長調 Op.60 ●幻想曲 ヘ短調 Op.49 ●スケルツォ 口短調 Op.20 ●スケルツォ 変口短調 Op.31 ●スケルツォ 嬰八短調 Op.39 ●スケルツォ ホ長調 Op.54 ●幻想ポロネーズ 変イ長調 Op.61	2. 下記より一曲選択すること。 ●ワルツ 変ホ長調 Op.18 ●ワルツ 変イ長調 Op.34-1 ●ワルツ ヘ長調 Op.34-3 ●ワルツ 変イ長調 Op.42 ●ワルツ 変イ長調 Op.64-3	3. 下記のポロネーズより一曲選択す ること。 ●アンダンテ・スピアナートと華麗 な大ポロネーズ 変ホ長調 Op. 22 ●ポロネーズ 嬰へ短調 Op.44 ●ポロネーズ 変イ長調 Op.53 ●2つのポロネーズ Op.26（2曲は 番号順に演奏すること）

### 第3次審査

- \* 1.2.の演奏順は問わない。
- \* 口短調ソナタの第1楽章の提示部は、繰り返しなし。
- \* 変口短調ソナタの第1楽章の繰り返しについては、任意でよい。
- \* プレリュードは番号順に演奏すること。

1. 下記より一曲選択すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>● ソナタ 変口短調 Op.35</li><li>● ソナタ 口短調 Op.58</li><li>● プレリュード Op.28 (全曲)</li></ul>	2. 下記のマズルカより1作品 (Op.) の全曲を選択すること。 Op.17, Op.24, Op.30, Op.33, Op.41, Op.50, Op.56, Op.59  * 各マズルカは、作品番号(Op.)内の曲順通りに演奏すること。ただし Op.33 と Op.41 に関しては以下の順番で演奏すること。 Op.33 No.1 嬰ト短調 →No.2 八長調 →No.3 二長調 →No.4 口短調 Op.41 No.1 木短調 →No.2 口長調 →No.3 変イ長調 →No.4 嬰ハ短調
---	--

### 最終審査

- 下記のいずれかのコンチェルトを選択すること (伴奏は弦楽四重奏による)。
- ピアノ協奏曲 木短調 Op.11
  - ピアノ協奏曲 ヘ短調 Op.21

## ■ 重要注意事項

- ①各審査で演奏する曲目は、重複してはいけない (すなわち第1次審査で演奏した曲は、第2次審査では演奏できない)。
- ②全曲暗譜で演奏すること。
- ③特に楽譜の版の指定はないが、ワルシャワのショパンコンクールではエキエル版 (原典版) を推奨している。
- ④申込書に記入する際は、審査当日に演奏する順に記入すること。申請した曲 (順) と異なる曲 (順) で演奏した場合、減点・失格となる場合があるので注意すること。
- ⑤コンクールの進行上、やむを得ず演奏をカットする場合がある (状況によっては大幅なカット、あるいは申請した曲がすべて審査されない場合がある) が、カットの有無に関わらず、課題曲は通して演奏できるようにすること。カットが行われた場合も審査への影響はない。
- ⑥選択した曲目の変更について、第1次審査・第2次審査の曲目は申込後変更できない。第3次審査・最終審査の曲目は、2019年11月25日 (月) 事務局必着分まで受け付けるが、それ以降は一切認めない。「派遣コンクール」という旨、氏名、連絡先、変更内容を記載し、郵送、FAX または E-mail で事務局に連絡すること。
- ⑦最終審査に進出する参加者は、2020年1月15日に弦楽四重奏団との事前リハーサルを実施する。詳細については、該当する参加者に事務局より連絡する。

## 7. その他注意事項

- ①参加申込時に記入して頂いた氏名・学校名 (学年)・職業・曲目、添付して頂いた写真はプログラムに掲載致します。
- ②本開催要項の定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合がございますので充分にご注意ください。
- ③コンクール参加に要する旅費・滞在費等は、全て参加者本人の負担とします。
- ④参加者が日本入国に際し必要なパスポート及びビザは、参加者本人の責任において取得し、主催者側が身元保証人になることはできません。
- ⑤参加者及び同行者の健康・傷害に関する保険、手荷物・その他携行品の事故・火災・盗難・破損等に関する保険は、必要に応じて各自でご加入下さい。
- ⑥本コンクール及び関連活動 (ガラコンサート等) で行われる全ての演奏及び表彰式において、主催者が認める者以外による録音・撮影は一切禁止します。また、本コンクール及び関連活動に際して参加者が有する放送権、上演権、録音権、録画権、著作権、肖像権等の諸権利及び頒布・販売に関する全ての権利 (著作権も含む) は主催者に帰属します。
- ⑦この開催要項は、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 規約に基づき作成されたものであり、これに関して生ずる問題は、日本国の法律に準拠して解決されます。